

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	身体拘束廃止に関する指針やマニュアルの見直しの不足。	身体拘束廃止に関する指針やマニュアルの見直しを行う。また、身体拘束廃止に向けての取り組みを継続する。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束廃止に関する指針やマニュアルの見直しを行う。 ・R2年度、グループホーム内部研修計画に、身体拘束廃止に向けた研修を2回策定し、実践する。 ・身体拘束廃止委員会で話し合われた結果をグループホーム会議において報告し、周知徹底を図る。 	10ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。